

追加開催

授業を双方向型授業（アクティブ・ラーニング）に！ レノンクリッカー説明会のご案内

医学教育推進センター 副センター長
アクティブラーニングWG 座長
山科 章

今年度より、双方向対話型教育支援システムのレノンクリッカーが大学や西新宿キャンパスの一部の教室に設置され、利用が始まっています。来年度においても、多くの先生に授業でご活用していただくために、以下日程で体験会を開催いたします。ご多忙とは存じますが、ご出席くださいますようお願い申し上げます。また、職員証の登録も行いますので是非ご参加ください。

（※1月28日、2月6日、7日、10日に開催した説明会と同じ内容です。）

• 3 / 10 (月)

• 4 / 7 (月)

• 4 / 8 (火)

17時00分～18時00分（全3回）

場 所：教育研究棟（自主自学館）3階 大教室（維持会記念講堂）

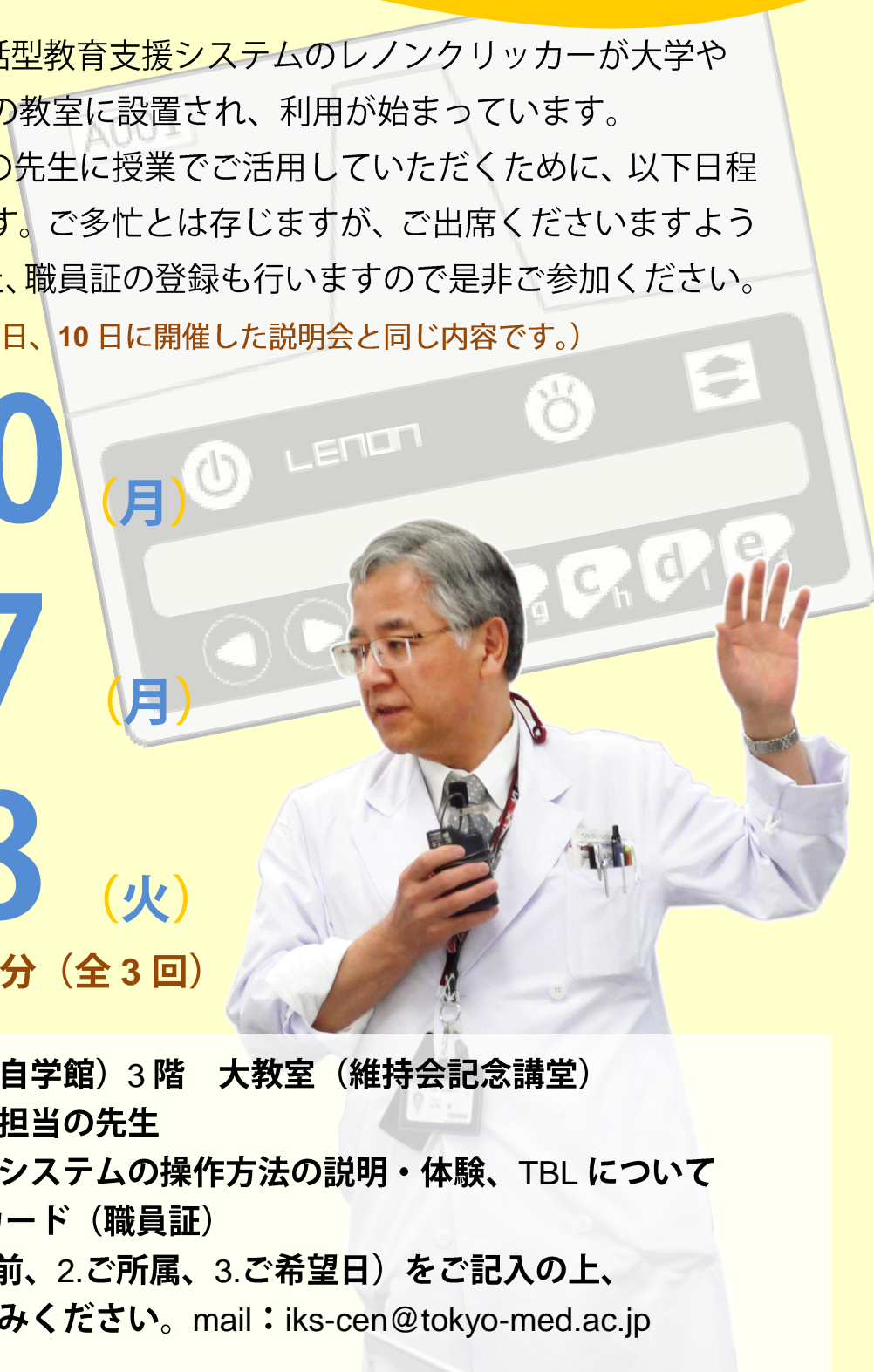
対 象：医学科の講義をご担当の先生

内 容：レノンクリッカーシステムの操作方法の説明・体験、TBLについて

持ち物：IC付きのネームカード（職員証）

申込み：必要事項（1.お名前、2.ご所属、3.ご希望日）をご記入の上、

メールにてお申込みください。mail：iks-cen@tokyo-med.ac.jp





レノンクリッカーとは

一部の教室の教卓付近に設置してあります。



【設置教室】

大学の第1講堂、西新宿第一研究教育棟の第2講堂、教育研究棟（自主自学館）3階の大教室、4階の各セミナー室



起動するには

職員証（もしくは講義開始カード）が必要です。

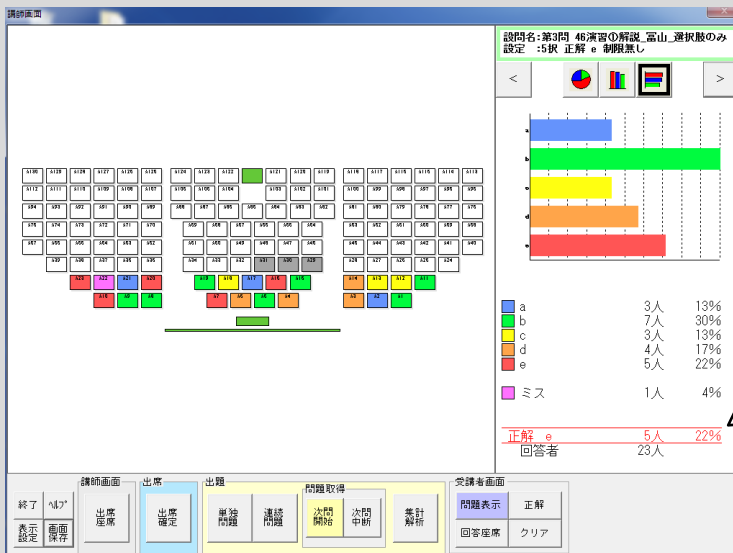


職員証は、事前のカード登録が必要です。
体験会などで登録を行っています。
また、随時、医学教育推進センターでも登録ができます。（所要時間5分程度）



学生の理解度をリアルタイムで把握することができる

システムを使い、問題やアンケートを出題することで、学生の回答が座席表とグラフに反映されます。

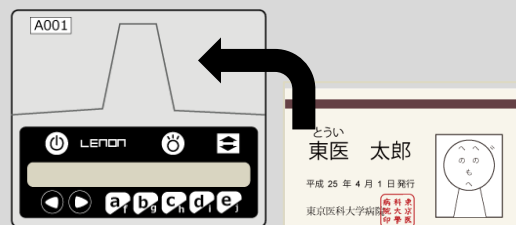


全体の何%が理解したか？
どの学生が間違えたか？ など
講師画面で見ることができます。



学生は机上の端末で回答

端末の上に、学生証を置くことで学生個人の名前が講師画面の座席表に表示されます。



学生証を置いていない状態でも使用できます